

■ 『岸和田市新庁舎整備基本計画』（案）に関する野田町説明会の結果

開催日	〔日 時〕 令和7年4月12日（土）19：30～21：00〔会 場〕 野田町会館
参加者	野田町会役員 24 名
事務局	総務部長、庁舎建設準備課長、課員 2 名
説 明 内 容	『岸和田市新庁舎整備基本計画』（案）について ※詳細は資料を参照 ◆ 新庁舎整備必要性に関する検討経緯 現庁舎位置から福祉総合センター横敷地に、計画敷地を変更するに至った経緯を説明する。 ◆ 対象敷地の概要 福祉総合センター横敷地。既存の福祉総合センターとその敷地を除く範囲内に、新庁舎および駐車場を整備する。 ◆ 土地利用上の条件（ハザードマップ） 対象敷地では「上町断層帯地震」発生時に震度 6 強の地震が想定されているが、洪水・土砂、津波、高潮に関しての被害は想定されていない。 ◆ 新庁舎整備の基本方針、新庁舎の導入機能・性能の検討 令和4年度に改定した基本計画で想定した機能・性能を基本とする。「分かりやすく効率的かつ柔軟な庁舎」「市民生活の安全と安心を支える庁舎」「周辺環境と調和し、みんなから親しまれる庁舎」を設定しており、これらの理念は変えることなく受け継ぐ。詳細は基本設計時に確定する。 ◆ 新庁舎の施設計画 《新庁舎に配置する部署、庁舎規模の算定、新庁舎の配置計画》 現庁舎旧館・新館及び別館の一般会計部局、第二別館の機能を集約。新庁舎予定職員数は 806 人。執務機能面積は約 16,500 ㎡、駐輪場を含めた必要な延床面積は約 17,500 ㎡。 高、中、低層階のフロア構成を提示。詳細は基本設計時に確定。 《駐車場・駐輪場規模の算定》 来庁者及び福祉総合センター利用者は駐車場を共用、合計 250 台程度。公用車は原則、周辺民間駐車場を利用し、立体駐車場は建設せず平面で整備。 《動線計画、新庁舎の耐震性能、新庁舎の設備計画》 車両の進入は、市道岸和田泉光寺線の交通量と安全面に配慮し、原則、市道岸和田駅東停車場線から進入。耐震性能は国基準の最高ランク、免震構造を基本として整備。ZEB 庁舎実現に向け検討。 《概算事業費、事業の財源》 総事業費は約 158.2 億円（税込）。地質調査等の結果により必要となる経費および什器備品費、移転費等は別途。財源は地方債と庁舎建設基金等（一般財源）。 ◆ 事業手法 設計と建設を一括で行うデザインビルド方式を採用する。 ◆ 想定スケジュール 今年度は事業者選定を行い、選定後、令和8年度から基本設計、実施設計、10 年度から建設工事、13 年度に新庁舎完成の予定である。

≪駐車場・交通について≫	
市民のご質問やご意見	回答・考え方
① 庁舎を建設するのであれば、公用車も含めてすべて自前で駐車場を確保すべき。 ② 立体駐車場を建設すれば、緑地も確保できるのではないかな。 ③ 公用車も含めて立体駐車場を建設して、料金を徴収すれば建設費の一部を賄えばいいのではないかな。公用車が昼間に出ていき、そのスペースも利用者が駐車できるのではないかな。 ④ 公用車を敷地内に停めて、来庁者の車は周辺の民間駐車場を利用すればいいのではないかな。そうすれば憩いの場や避難場所となる緑地をもっと広く作れるのではないかな。 ⑤ 来庁者駐車場として民間駐車場を活用されれば環境が悪くなるし、今利用されている方や周辺の店舗を利用する方の駐車場がなくなり路上駐車が増える。 ⑥ 民間駐車場に公用車を停めるとなると、野田町内の土地が駐車場のために空き地だらけになる。 ⑦ 前回の説明で公用車は主に駅上駐車場を想定しているとのことであったが、駅上駐車場は屋上部分を閉鎖する予定と聞いている。賃借できる見込みなのか。	駐車場整備の考え方として、来庁者用の駐車場は敷地内で確保し、公用車は周辺の民間駐車場の賃借により確保します。公用車も敷地内に駐車するとなると立体駐車場の建設が必要となりますが、立体駐車場を建設した場合、建設費に約 20 億円と維持管理費がかかります。それに対し、公用車分を民間駐車場で賃借した場合、仮に立体駐車場の法定耐用年数である 31 年を賃借期間として試算すると、費用は累計でも約3億円であり、それぞれの費用を比較した結果、立体駐車場は建設しないものとなりました。 来庁者駐車場は、福祉総合センター利用者も含めて平面 250 台で整備し、来庁者用は敷地内で確保します。公用車はまとめて駐車できる場所として岸和田駅上駐車場の賃借を検討していますが、屋上部分の閉鎖情報については確認しており、残りの駐車枠でも確保可能と考えています。

⑧ 入口付近の私有地を買い取って間口を広げればいいのではないか。市役所の顔になる部分があのまま でよいのか。	現出入口は入出庫ともに車両の通行幅（歩道を含み約 19m）を確保していますので、カメラ式管理シス テムの導入などによるスムーズな敷地誘導などを勘案し、現出入口で対応可能と判断しています。敷地内 は歩車分離等により安全面で支障がないよう整備します。なお、歩行者や自転車等については、岸和田駅東 停車場線以外にも岸和田泉光寺線側からも出入り可能とします。
⑨ 福祉センターと市役所という2つの施設を同じ敷地に建設するとなっているが、敷地を分割してそれ ぞれの専用の出入口をつければ混雑が減るのではないか。出入口1つでは混雑するのではないかと心 配。道路沿いの空き家となっている部分を買収すればいいのではないか。	
⑩ 市道岸和田駅東停車場線沿いには金融機関や塾が立ち並び、利用者が送迎の車が路上駐車している。そ のような道路にバスも通り、さらに福祉センター利用者や工事車両が通行するのに問題はないのか。	
⑪ 車両は市道岸和田駅東停車場線からとすることあるが、車両と人が、同じ門から出入りするのでは危険で あると思う。	
⑫ 車両出入口について、工事中的ことはどう考えているのか。大型車両も入ることを想定しているのか。	工事中の交通整理には十分配慮します。

《施設内容について》	
市民のご質問やご意見	回答・考え方
① 南海トラフ地震では津波が発生し、海岸沿いの住民が新庁舎に避難してくる可能性もあると思われる が、その時のために新庁舎の地下に備蓄倉庫を設けるといった計画はあるのか。	災害物資の備蓄については、災害対策本部となる新庁舎と機能を分け、他の公共施設の活用のほか、総合 体育館や民間倉庫と協定を結び集積拠点確保するものとしています。

《その他》	
市民のご質問やご意見	回答・考え方
① 各市民センターでできる手続きを増やすことはできないか。そうすれば本庁に来る人も減るのではな いか。	行政手続については、今後自治体 DX の進展により市役所に来なくても手続きが可能となる将来をイメ ージしていますので、今後来庁者は減少していく可能性はあります。 ご意見として承ります。
② 予算ありきで縛られすぎているのではないか。もう少し柔軟に野田町のメリットも考えてほしい。	
③ 後になればなるほど事業費も高騰する。全体のことも考えて早く事業を始めないといけない。	
④ 今の環境を守ってほしい。	